

安定ヨウ素剤の事前配布（郵送配布）についてのお知らせ

青森県と東通村は、もしもの原子力災害に備えて東通原子力発電所から概ね半径5kmの地域の小田野沢、老部、白糠地区の皆様を対象として、毎年、説明会を開催し、安定ヨウ素剤を事前配布しております。

今年度から、説明会のほかに、事前配布を希望する方へ郵送で配布することとしました。

郵送による事前配布の案内はこれまでに受領していない方のほか、以前、受領した安定ヨウ素剤の有効期限が切れた後、更新分を受領していない方を対象に、お送りしています。郵送配布の主な手順は次のとおりです。（詳細はお手元の案内をご確認ください。）

申し込み締切は「令和5年1月16日」となっていますので、希望する方はぜひお申し込みください。

①青森県庁HPの「安定ヨウ素剤について（医師による説明動画）」を視聴してください。

（案内にQRコード及びURLが記載されています。通信料は自己負担となります。）

②同封の「チェックシート兼受領書」を記入してください。

③記入した「チェックシート兼受領書」と服用中の薬の名前がわかるもののコピーを同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

④既往症や服用薬などを確認し、安定ヨウ素剤をお送りします。（令和5年2月予定）

（確認のため、県・村からご本人や家族等に連絡する場合があります。）

※有効期限の切れた安定ヨウ素剤をお持ちの場合は返信用封筒でご返送ください。

<問合せ先> 東通村原子力対策課 ☎27-2111（内線232）
ホームページ「東通村と原子力（<http://www.atom-higashidoori.jp/>）」

原子力災害時の避難に関する調査結果について

村では、東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難が必要となった場合の対策を検討するため、村民の皆さんの避難方法などについて、10月31日までの期間で全世帯調査（アンケート）を実施しました。

その結果、以下の通り皆さまから回答を頂きました。

	調査対象 (9月12日時点)	回答数 (11月11日時点)	回答率
世帯数	2,812	895	31.8%
人口	5,923	1,974	33.3%

今回の調査結果については、原子力災害発生時に村民の皆様の避難を円滑に行うための貴重な基礎資料として、村や国、県と連携して作成、更新する計画のために活用させていただきます。

また、皆さんから頂いたご意見についても参考とし、原子力防災についての広報活動などに活用させていただきます。

村では、今回の調査結果を踏まえ、今後も、原子力災害時の村民の皆さんの安心、安全の確保のため努めてまいります。

ご協力頂きありがとうございました。

<問合せ先> 東通村原子力対策課 ☎27-2111（内線233）